

ALL LINER® news



ALL LINER® ASSOCIATION

2026.1.24 vol.53(冬号)



●	CONTENTS	
第31回定時総会を開催しました	2 ページ	
会長挨拶	3	
令和7年度上期事業のご報告	3~6	
トピックス		
● 安全で効率的な調査を目指して	7	
技術情報		
● ゴルフ場内雨水管の施工	7~9	
● オールライナー HM 工法について	9~10	
支部だより	11~14	
会員名簿	15~16	

(上) 朝霧高原（静岡県富士宮市）から望む冬の富士山。澄んだ空気と雪化粧が相まって、凛とした姿を楽しむことができます（写真提供：静岡県観光協会）
(下) 三重県鈴鹿市で開催された下水管路管理技術施工展

第31回定期総会を開催しました

1. 開催日時	令和7年5月29日 (木)
2. 開催場所	神戸市中央区「ANAクラウンプラザホテル神戸」
3. 総会次第	開会宣言 阿部副会長より第31回定期総会の開会を宣言
(1)	
(2)	会長挨拶 石黒会長より挨拶
(3)	議長就任 石黒会長が議長に就任 (協会会則第12条3項により)
(4)	議長就任 石黒会長より挨拶
(5)	成立宣言 合計210社 (出席83社+委任状127社) の出席を確認
(6)	議事録署名人の選任 石坂建設㈱ (関西支部) 石坂秀幸氏を選任
(7)	第4号議案 令和7年度収支予算 (案) について 栗本副会長より閉会宣言

第1号議案 令和6年度事業報告について
第2号議案 令和6年度収支報告および監査報告について
第3号議案 令和7年度事業計画 (案) について
第4号議案 令和7年度収支予算 (案) について
栗本副会長より閉会宣言

すべての議案は、全会一致で可決されました。

協会役職	氏名	会社名および所在地・連絡先
会長	石黒 望	豊興産株式会社 〒010-1633 秋田市新屋鳥木町1-82-2 TEL 018-828-4611 FAX 018-828-3373
副会長 関東支部長 総務委員長	阿部 欣文	宇都宮文化センター株式会社 〒321-0102 栃木県宇都宮市江曽島町2070 TEL 028-633-6171 FAX 028-632-8415
副会長 中国・四国 支部長	栗本 貴志	株式会社環境開発公社 〒733-0035 広島市西区南觀音6-12-21 TEL 082-232-7106 FAX 082-232-7616
理事 東北・北海道 支部長	石黒 慎	豊興産株式会社 〒010-1633 秋田市新屋鳥木町1-82-2 TEL 018-828-4611 FAX 018-828-3373
理事 中部支部長 技術委員長	松本 正一	東海下水道整備株式会社 〒430-0814 浜松市南区恩地町559-19 TEL 053-426-0111 FAX 053-426-0211
理事 関西支部長 広報委員長	北浦 慎也	株式会社ケンセイ 〒533-0033 大阪市東淀川区東中島1-18-22 TEL 06-6323-6781 FAX 06-6320-3594
理事 九州支部長	永野 太	環境開発興業株式会社 〒807-0815 北九州市八幡西区本城東3-1-23 TEL 093-602-2500 FAX 093-601-0633
常任理事	高田 淳	管清工業株式会社 〒158-0098 東京都世田谷区上用賀1-7-3 TEL 03-3709-5151 FAX 03-3709-4338
常任理事	石塚 満	アクAINTECK株式会社 〒439-0022 静岡県菊川市東横地3311-1 TEL 0537-35-0312 FAX 0537-35-0313
会計監事	伊藤 敦	株式会社コイデ 〒371-0804 群馬県前橋市六供町776-1 TEL 027-212-7100 FAX 027-212-7101
会計監事	田端 浩之	株式会社東海維持管理工業 〒460-0011 名古屋市中区大須4-7-3 TEL 052-684-6271 FAX 052-684-6277
顧問	永野 刀男	環境開発興業株式会社 〒807-0815 北九州市八幡西区本城東3-1-23 TEL 093-602-2500 FAX 093-601-0633
顧問	小林 友則	株式会社環境開発公社 〒733-0035 広島市西区南觀音6-12-21 TEL 082-232-7106 FAX 082-232-7616
顧問	久保田 敏嗣	日立テクノス株式会社 〒440-0095 愛知県豊橋市清須町字兵庫85-1 TEL 0532-32-1511 FAX 0532-32-5359
本部事務局		〒439-0022 静岡県菊川市東横地3311-1 アクAINTECK㈱内 E-mail: honbu@all-liner.jp TEL 0537-29-7613 FAX 0537-29-7614

私たちを取り巻く環境は近年大きく変動していますが、建設業界の働き方についても2024年より大きく変わってきました。時間外労働の上限が厳しく制限され、時間外労働にかかる賃金の割増率が引き上げられました。これに伴い、建設業界は大きな影響を受け始めています。過去を見ますと、就業者数は1997年の685万人をピークにその後はゆるやかに減少の一途をたどり、2020年は約28%減の492万人(平均)で、人手不足が

大きな課題となっています。少子高齢化による労働者人口の減少は解決の見込みがなく、限られた人数で今抱える問題や課題に取り組まざるを得ない状況にあります。2026年は全人口の約30%が高齢者(65歳以上)になると予測され、次世代の担い手、後継者づくりが大きな課題となっています。

下水道事業に關しては、標準耐用年数である50年を経過した管渠は現在約3万km(総延長の約7%)ですが、20年後にはそれが約20万km(約40%)となり、下水道管渠の老朽化が急速に増加していく状況です。私たちの役割として、市民が安心で安全に生活できるよう、速やかに下水道管路の修繕改築に取り組んでいかなければならぬと感じております。当協会にかかる2024年度の施工延長距離が、昨年度より100km超を増加する見込みです。会員皆様のお力の賜物と感謝いたします。引き続きよろしくお願ひいたします。また協会員数は400社を超える組織となっています。

最後に、オールライナーアソシエーションが会員皆様にとつて頼られる組織であるとともに、相互協力ができる組織を目指し、取り組んでいく所存です。皆様のますますのご活躍を心よりご祈念申しあげます。

会長挨拶

オールライナー協会 会長 石黒 望



により、劣化や損傷が進んでいます。こうした管路施設の脆弱化といった問題を解決するためには、効率的かつ経済的な工法を開発し、普及させることが重要です。

当協会における最新技術は、2022年3月に建設技術審査証明書を取得したオールライナーHM工法です。このHM工法は、従来のオールライナーア工法よりも「高強度」「薄肉化」「短時間施工」などの面で非常に優れているため、会員皆様に期待していただける工法であると考えています。

会員の皆様におかれましては、日々ご清栄のこととお喜び申しあげます。また、日頃よりオールライナー協会の事業に深いご理解とご協力を賜りますこと、心より感謝申しあげます。

持続可能な社会を築く

さて、オールライナー協会は、管更生工法を研究・普及することを目的とし、持続可能な社会を築くために、インフラの維持・保全に貢献することを使命としています。

現在、日本の下水管路は、供用年月の経過や過酷な条件下での使用

施工実績に関しましては、施工延長が毎年100kmを超えるなど、工法協会として実力が付いてきています。

着実な成長

さらに、会員各社と材料メーカーとが一丸となつてさまざまな需要やニーズにも貢献できるように、新工法の開発にも取り組んで参ります。

最後になりますが、会員皆様のさ

願い申しあげます。

協会では、普及PR活動として、「下水道展」および「メンテナンス・レジリエンス」等の展示会のほか、デモ施工として「下水道管路管理技術施工展」で工法PRを実施するなどしています。さまざまな場所で工法PRをさせていただき、オールライナー協会がさらに上位を目指していくよう取組みを行っています。

支部活動も今後さらに活発化させて情報を共有し、新鮮な情報が届けられるように努めています。会員企業と連携し、業界の発展に取り組んでいきますので、会員皆様のご支援とご協力を引き続き、よろしくお願い申しあげます。

す。施工延長は累計で1800kmを突破するまでに成長しています。

また協会の会員数は400社を超える規模にまでなってきています。

これもひとえに会員皆様のお力の賜物と感謝します。引き続きよろしくお願いします。

さらに上位を目指す

令和7年度の事業につきまして会員皆様のご理解とご協力をいただき実施することができました。感謝申しあげますとともに、その概要を

令和7年度上期事業のご報告

①本部総会

回数	開催日	開催場所	出席社数 (人数)
第31回	令和7年5月29日	兵庫・ANAクラウンプラザホテル神戸	92社 (153名)

〈出席支部詳細〉

支部	正会員数 (特別会員)	出席社数 (人数)	委任状数
東北・北海道	18社	6社 (9名)	12社
関東	54社	16社 (23名)	30社
中部	101社 (1社)	40社 (53名)	50社
関西	23社	10社 (20名)	8社
中国・四国	24社	7社 (13名)	17社
九州	19社	3社 (9名)	10社
合計	240社 (1社)	83社 (127名)	127社
賛助、特別賛助	6社	2社 (5名)	
記者、事務局	一	記者4社 (3名)、事務局 (2名)	一
総合計人数		137名	

②支部総会

支部名	開催日	開催場所
東北・北海道	令和7年4月24日	宮城・ホテルモントレ仙台
関東	令和7年4月22日	神奈川・ローズホテル横浜
中部	令和7年4月17日	愛知・ホテルルブラ王山
関西	令和7年4月15日	大阪・ホテルマイステイズ新大阪
中国・四国	令和7年5月15日	鳥取・米子市観光センター
九州	令和7年4月10日	熊本・熊本ホテルキャッスル

③理事会

回数	開催日	開催場所	出席者数
第1回	令和7年5月29日	兵庫・ANAクラウンプラザホテル神戸	12名
第2回	令和7年7月30日	大阪・新大阪丸ビル別館 貸会議室	9名
第1回役員会	令和7年10月23日	東京・エッサム神田	5名
第3回	令和7年11月19日	東京・エッサム神田	9名

④委員会

(1)総務・広報委員会

回数	開催日	開催場所	出席者数
第1回	令和7年10月29日	東京・エッサム神田	12名

(2)技術委員会

回数	開催日	開催場所	出席者数
第1回(全体)	令和7年5月20日	栃木・ライトキューブ宇都宮	21名
第2回(全体)	令和7年11月11日	宮城・スタンダード会議室 仙台	26名

(3)技術小委員会

<1 (相川)班

回数	開催日	開催場所	出席者数
第1回	令和7年7月29日	大阪・新大阪丸ビル 貸会議室	8名
第2回	令和7年10月30日	愛知・TKP名古屋栄	8名

<2 (岡田)班

回数	開催日	開催場所	出席者数
第1回	令和7年7月29日	大阪・新大阪丸ビル 貸会議室	8名
第2回	令和7年10月24日	石川・TKP金沢駅西口	10名



総会翌日の観光班は淡路市の野島断層保存館などを見学



本部総会

⑤研修会・講習会

(1)施工研修会（受講者計 202 名）

支部	開催日	開催場所	受講者数
東北・北海道	令和7年4月26日	秋田・豊興産株	9名
関東	令和7年6月14日	神奈川・管清工業株横浜技術センター	57名
中部	令和7年4月12日	愛知・小牧勤労センター	55名
	令和7年9月13日	愛知・小牧勤労センター	42名
関西	令和7年7月5日	大阪・管清工業株テクニカルヤード	23名
九州	令和7年6月6日	福岡・環境開発興業株	16名

(2)技術管理者【新規取得】講習会

開催頻度	開催日	開催場所	受講者数
年1回	令和7年9月24・25日	静岡・アクアインテック株	14名

【受講者内訳】関東7名、中部4名、九州3名

(3)統括・技術・品確協講習会（受講者計 495 名）

支部	開催日	開催場所	受講者数
東北・北海道	令和7年7月12日	岩手・マリオス盛岡	15名
関東	令和7年8月23日	東京・ビジョンセンター京橋	89名
中部	令和7年6月7日	愛知・小牧勤労センター	125名
	令和7年6月13日	石川・ものづくり会館	35名
	令和7年10月4日	愛知・小牧勤労センター	69名
関西	令和7年9月27日	大阪・新大阪丸ビル別館 貸会議室	51名
中国・四国	令和7年7月26日	広島・管清工業株中国営業所	39名
九州	令和7年9月19日	福岡・TKP 博多駅前 貸会議室	72名

〈資格者証取得・更新状況〉

支部	受講者数	統括監理		技術管理	品確協【内面】技術研修				
		新規	更新		更新	二次試験	新規工法追加	HM追加	更新
東北・北海道	17	3	7	5	0	0	11	10	2
関東	89	2	56	31	3	1	66	61	9
中部	229	22	134	34	19	10	126	24	5
関西	51	4	30	9	5	0	30	31	1
中国・四国	39	0	2	0	14	0	16	24	0
九州	72	9	31	4	8	2	40	27	3
合計	497	40	260	83	49	13	289	299	25

※品確協特別講習（有効期限が過ぎた方が、有効期限の更新を希望される方の試験）

(4)取付管口穿孔技士技能試験

支部	開催日	開催場所	受講者数
東北・北海道	令和7年10月18日	秋田・豊興産株	5名
関東	令和7年11月15日	東京・株三木田興業	7名

⑥展示会

(1)メンテナンス・レジリエンス東京 2025 〈(社)日本能率協会〉

〈開催日〉7/23(水)~25(金) 3日間（ブース準備7/23）

〈会場〉東京ビッグサイト 東展示場

出展社数：456社 来場者数：32,392名

協会ブース小間数：2 来場者：348名

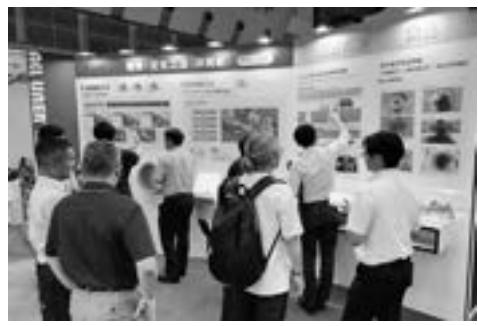
(2)下水道展'25 大阪 〈(公社)日本下水道協会〉

〈開催日〉7/30(火)~8/2(金) 4日間（重量物搬入7/27、ブース準備7/28）

〈会場〉インテックス大阪

出展社数：350社 来場者数：43,016名

協会ブース小間数：6 来場者：1,277名



メンテナンス・レジリエンス東京 2025

⑦公開デモ

(1)日本下水道事業団 研修会における工法説明会

この研修会は、(地共)日本下水道事業団の研修「管更生の設計と施工管理 各工法協会による管更生の解説」コース内のもの。管路更生にかかる工法説明およびデモ施工を実施し、下水道技術者の人材養成と第一線で活躍できる力を身につけてもらおうというもの。工法協会として協力をしています。

開催日	開催場所	デモ内容	施工クルー	受講者数 (正会員・賛助会員)
令和7年9月18日	下水道事業団研修センター (埼玉県戸田市)	オールライナーZ	株青木清掃	35名

(2)下水協資器材研修 (日本下水道協会)

この研修会は、(公社)日本下水道協会が下水道事業者向けに主催。下水道用管路資器材を安心して使用いただけるよう、検査体制を整えた製造施設であると証明する認定工場で製造された管路資器材(認定資器材)を設計および施工技術向上に役立ててもらおうと、屋内研修でパワーポイントやDVD等で説明し、実物を用いて屋外研修でわかりやすく説明する研修会となっています。

開催日	開催場所	研修内容	施工クルー	受講者数 (正会員・賛助会員)
令和7年10月2日	福井(フェニックス・プラザ)	1. 屋内研修(30分)・工法説明 2. 屋外研修(30分)・デモ施工 (オールライナーZ)	サンデック(株)	26名
令和7年10月3日	大阪(大阪科学技術センター)		(株)ケンセイ	131名
令和7年10月6日	浜松(アクト浜松)		東海下水道整備(株)	25名
令和7年10月7日	名古屋(ポートメッセ名古屋)		(株)東海維持管理工業	128名

(3)下水道管路管理技術施工展 2025 三重 [第23回] ((公社)日本下水道管路管理業協会)

来場者数 1,682名 【協会ブース来場者 87名:会員 34名、役所 24名、企業団体 29名】

開催日	開催場所	デモ内容	施工クルー
令和7年10月16日	鈴鹿サーキット第7駐車場 (三重県鈴鹿市)	オールライナーZ工法 サイドライナー工法	(株)朝日管清興業 管清工業(株)名古屋支店

・デモ施工 30分×3回、内覧会(関係者への紹介1分)、一般向ガイドツアー10分

【要望事項】ブース前のビーエスエルさんの削孔機の常時実演による削孔音、エアーポンが大きく、来場者の方にデモ説明が聞き取にくい状況で実施した(管路協アンケートへ反映し提出済)。

⑧支部広報事業

(1)陸自施設学校デモ施工と工法説明会(関東支部と費用折半で実施)

【目的】自衛隊施設は全国に300ヶ所以上あり、その施設内ではさまざまな排水管があることから、将来的に管内調査→管更生工事が実現できるよう、PR活動を推進しています。その一部として関東圏の勝田、朝霞などの施設に出向き、工法のPRを進めています。

開催日	開催場所	デモ内容	施工クルー	来場者数
令和7年4月24日	陸上自衛隊朝霞駐屯地 (埼玉県朝霞市)	オールライナーZ工法 サイドライナー工法 パートライナー工法	宇都宮文化センター(株)	61名
		TVカメラデモ	伊田テクノス(株)	

(2)陸自施設学校工法説明会(関東支部)

開催日	開催場所	デモ内容	来場者数
令和7年11月12日	陸上自衛隊勝田駐屯地 (茨城県ひたちなか市)	本管更生(オールライナー) 工法説明(約1時間)	24名



下水道管路管理技術施工展 2025 三重



下水道展 '25 大阪

トピック

安全で効率的な調査を目指して ドローンの活用事例

管清工業株 田中 宏治

脅威となってきた老朽管

全国の下水道管路は延長約50万kmに及び、老朽化の進行に対して維持管理のスピードが追いついていない状況が続いています。2025年1月、埼玉県八潮市で下水管路破損に起因する道路陥没事故が発生し、死亡事故や約120万人への下水

道使用自粛要請など、社会に大きな影響を与えました。原因は硫化水素による下水管の腐食とされ、インフラの安全性確保が急務となっています。

この事故を契機に、下水管路の点検・調査が全国で加速しました。従来の調査手法では、高水位や流速が速い現場、硫化水素ガスの発生箇所など、作業



写真-1 球体ドローン調査状況



写真-2 水中ドローン調査状況

員が立ち入れない危険な条件下での調査は困難でした。こうした課題を解決する一つの手法として、ドローンを活用した調査手法が注目されています。

時間短縮と安全確保

球体ドローンを用いた調査では、大口径管路や屈曲部、暗所でも安定飛行が可能です（写真-1）。

従来の走行式カメラでは対応

できなかつた土砂堆積や異物のある現場でも、ドローン（カメラ）をマンホールから投入して、非接触で高精度な映像を取得できます。これにより、調査時間

の短縮と作業員の安全確保を同時に実現できるようになります。

さらに、満水箇所の調査においては水中ドローンを活用できます（写真-2）。

従来は大規模な水替えや仮設工事が必要でしたが、水中ドローンを使用することで、沈砂池や雨水管渠、ポンプ場などの満水箇所を効率的に点検できます。

期待されています。

技術情報

オールライナー協会 技術委員 大木 洋輔

ゴルフ場内雨水管の施工

はじめに

この度、ゴルフ場内の雨水管を初めて施工しましたので、その施工事例をご紹介します。

2. 材料について

今回の施工では、自立管は要求されていませんでした。また、既設管が異形であるため、再生材は小さいほうのサイズに合わ

◆

現状では、こうしたドローンによる調査はスクリーニング（一次調査）としての役割にとどまつており、詳細な健全度診断や構造評価には追加の調査や解析が不可欠です。しかし、将来的にはAI解析やソフトウェアの進化により、損傷判定や劣化度評価の精度が向上し、より高度な診断が可能になることが期待されています。

の短縮と作業員の安全確保を同時に実現できるようになります。

現状では、こうしたドローンによる調査はスクリーニング（一次調査）としての役割にとどまつており、詳細な健全度診断や構造評価には追加の調査や解析が不可欠です。しかし、将来的にはAI解析やソフトウェアの進化により、損傷判定や劣化度評価の精度が向上し、より高度な診断が可能になることが期待されています。



写真-1 既設管きょ状況 (φ 1200 部分)



写真-2 既設管きょ状況 (φ 800 部分)



写真-3 引き込み装置 (遠景)

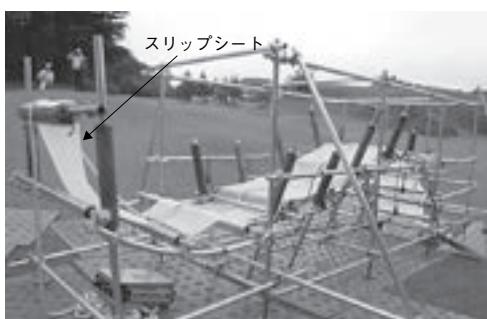


写真-4 引き込み装置 (骨格)

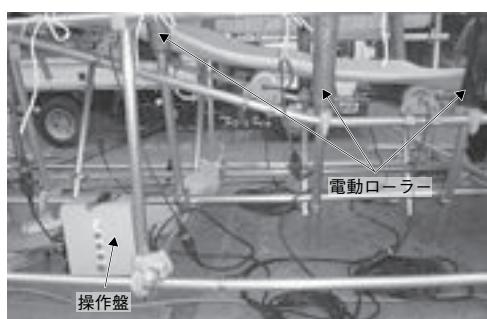


写真-5 引き込み装置 (拡大)

せ、施工後に間隙を充填剤で充填する方法を採用しました。
以上より、材料はオールライナーフィルムφ800、呼び厚さ10・0mmとしました。異形管施工では通常、全面プロテクトホース仕様になりますが、大口径かつロングスパンであるため、この仕様は採用できませんでした。

3. 施工方法について

施工にあたり、大口径かつロングスパンであるため、①通常の機材では性能不足、②引き込み作業が重労働——といった懸念がありました。そこで、これら懸念材料について対策を検討

一方、蒸気ボイラーは750kg/hのボイラー1台だけでは不足することから、750kg/hのボイラーを2台同時使用することにしました。

図-1に、今回採用した機材が判明しました。

要コンプレッサー性能について検討しました。施工マニュアルでは250HPのコンプレッサーが必要となっていますが、再検討した結果、オールライナーであれば200HPで施工可能なことが判明しました。

① 通常の機材では性能不足
オールライナーφ800・L90mを蒸気施工する場合の必要コンプレッサー性能について検討しました。施工マニュアルでは250HPのコンプレッサーが必要となっていますが、再検討した結果、オールライナーであれば200HPで施工可能なことが判明しました。

② 引き込み作業が重労働
引き込み時の負担軽減等を目的に、施工業者(吉村エンタープライズ株様)にて引き込み装置を試作しました(写真-3)。

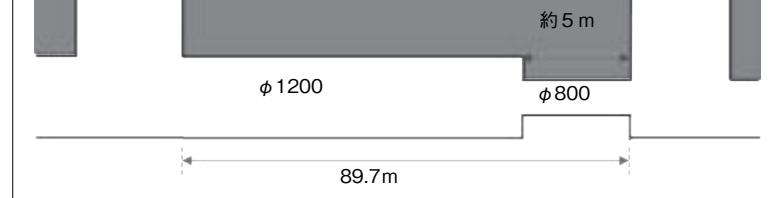


図-1 既設管状況

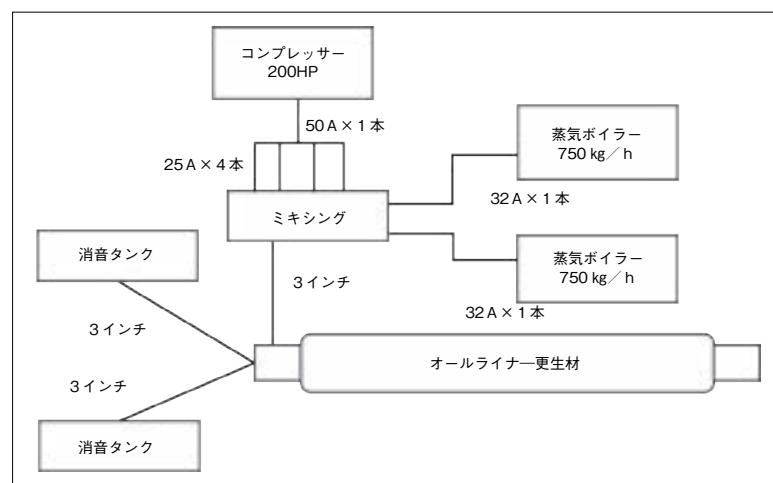


図-2 機材配置図



写真-8 引き込み状況 (その3)



写真-7 引き込み状況 (その2)



写真-6 引き込み状況 (その1)

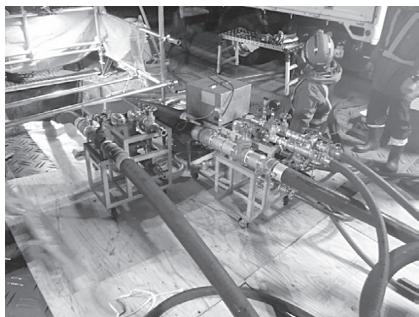


写真-11 施工状況 (その2)



写真-10 施工状況 (その1)



写真-9 引き込み状況 (その4)



写真-14 出来形 (既設管φ800部分)



写真-13 出来形(既設管φ1200部分)



写真-12 発進側施工状況

オールライナーHM工法は、2022年3月に(公財)日本下水道新技術機構建設技術審査証

2. オールライナーHM工法

オールライナーHM工法は、協会会員ならびに関係者の皆様には、日頃より多大なるご理解とご協力を賜り、厚く御礼申しあげます。今回は、オールライナーHM工法について改めて紹介します。

オールライナーHM工法について

オールライナー協会技術委員 内海 克哉

セットした後は電動でマンホール内へ送り込むことができ、作業者の負担が軽減されました。また、従来よりも少ない人数で引き込み作業を行うことができました(写真-6～9)。施工状況、出来形状況を写真-10～14に示します。既設管φ800部分はコルゲート管状況の影響を受けまし

たが、無事施工することができました。

今回、引き込み装置の試作等、新たな市場で新たな取組みを行いました。今後もさらなる検討を重ね、オールライナーがより良い工法となるよう、技術向上に努めていく所存です。

明を取得しました。その際に作業担当した実証試験で感じた注意点等を、当時のエピソードを交え紹介します。

下水道機構の立会い等各種試験が実施されたのは2021年。新型コロナウイルスが蔓延し、マスク・手洗い・換気・3密回避等々、今まで経験したことのない、世の中が一変した時期でした。皆様も、暑い時期にマスク着用で作業を(変な日焼けになりながら)行い、事務所



①φ 300 施工性試験状況



②φ 600 施工性試験状況



③φ 600 施工延長 (100 m) 確認

は、認定工場のⅡ類を取得しており、さらに現場での活用の場が広がりました。新規工法ということでも、まだまだ現場施工を繰り返し、施工面・材料面ともに改善する余地はあるかも知れません。しかしオールライナーライ

も時期を問わず窓を開け換気しながら、アクリル板の仕切りを立てて打合せをしていたのでは立たないでしようか。さて、試験では以下3項目について実施しました。

①呼び径300の施工性・φ300、延長30mの試験実施。

②呼び径600の施工性・φ600、延長14mの試験実施

③施工延長の確認・φ600、延長100mの試験実施（蒸気施工）。

以上を数箇月かけて準備、施工、片付けを繰り返しながら進

● キヤリブレーションホースが、オールライナーライが、発進や到達治具取付けの際はビニールテープ等でステンレスバンドと当たり穴が開かないように十分注意が必要（ステンレスバンドの止め金具が拡径時等でもキヤリブ

レーションホースに当たらなければ、オールライナーライ

● 到達部分の処理は、オールライナーライ施工時と同様な直

● いように十分な養生を行う）。アルを確認してみてください。

● 浸入水bランクがある場合は、オールライナーライより10分養生時間を延ばし、養生+30分とする。

● 到達部分の処理は、オールライナーライ施工時と同様な直

● 3. 試験結果

試験結果は、今の審査証明を取得しているためすべて合格です。試験内容の詳細については建設技術審査証明（下水道技術）報告書をご確認ください。また、地上にマンホールを設置し、足場を組んで施工試験を行ったり、事前にヒューム管を半割にして組立て施工後に上部を外して仕上がりを確認したり、準備も非常に大変でアクアインテック（株）の山口様も苦労されたのが思い出されます。また、

4. おわりに

2021年以降毎年さまざまな出来事がありましたが、昨年は埼玉県八潮市の陥没事故や有害ガスによる死亡事故等あまり良くないニュースが多い一年であつたと思います。今年は冬季オリンピックやWBC等注目のスポーツ競技も行われるため、良いニュースが多いものと思います。オールライナーライ協会も明るい話題に包まれた一年になることを切に願っています。

支部だより



弘前ねぷた。ねぷたには扇型の「扇ねぷた」と人形の形をした「組ねぷた」の2種類があります



弘前城は津軽平野の中央部に築かれた平山城で、現存する天守を持つ全国12城のひとつです



リンゴ畠のなかに建つ醸造所「弘前シードル工房 kimori」のシードルは、味わい深い無濾過製法

青森県弘前市は、四季の移ろいと歴史文化が美しく調和する「東北随一の文化都市」です。

2600本の桜が城跡を彩り、堀に浮かぶ花筏は圧巻の風景を生み出します。

城下町として栄えた弘前には、弘前城をはじめとする歴史的建造物や、明治・大正期の洋館群など、風情あふれる街並みが点在。力

東北・北海道支部

文化と自然が調和するまち 東京都国 立市

関東支部

An aerial photograph of a city street. In the foreground, there is a large, circular roundabout with a small garden area in the center. A dashed white line marks the edge of the roundabout. To the left of the roundabout, a white bus is stopped at a bus stop. Further down the street, there is a modern building complex with several long, low-profile buildings and a large parking lot. A few cars are parked in the parking lot, and a few more are driving on the street. The overall scene is a mix of urban infrastructure and modern architecture.

JR 中央線・国立駅駅前

国立市は、一橋大学をはじめ多くの文教都市として知られる、落ち着いた雰囲気の小さな街です。面積は8・15km²と都内でも二番目に小さく、国分寺市と立川市の間に位置することから「この地から新たな国が立つ」との願いを込めて名付けられました。静かな佇まいながら、ロックスターといつたソウルフード忌野清志郎さんゆかりの地や、油そば・すた丼といつたソウルフード発祥の地としての歴史、

An aerial photograph of a city street. In the foreground, there is a large, circular landscaped area with trees and shrubs. To the left, a bus stop is visible with a white bus and several people. In the background, there are several modern buildings, including a large one with a distinctive curved facade and a smaller building with a gabled roof. The street is lined with parked cars and has a crosswalk.

JR 中央線・国立駅駅前

また、夏は「弘前ねぶたまつり」の迫力ある武者絵灯籠、秋は紅葉とリンゴの収穫、冬は幻想的な雪

フエ文化も盛んで、リンゴスイーツや地元食材を生かした料理を味わえるのも魅力です。

が凝縮された弘前市は、ゆつたり歩きながらその奥深さを感じられる、訪れる人を魅了する観光都市だ。



街路灯



大学通り



谷保天満宮

さらに山口百恵さんが暮らす街としての一面もあり、多彩な文化が息づいています。

まちの起源は、南部に位置する谷保地区にさかのぼります。谷保地区はかつて湿地帯でありながら、古くから農業が

まちの象徴・大学通りは旧駅舎から南へ伸びる並木道で、「新東

京百景」にも選ばれています。季節ごとの美しい景観に加え、喫茶店や書店が並ぶ文化的な街並み、

土地株式会社（プリンスホテルの前身）によって北部地域の開発が進められ、「理想の文教都市」を掲げた計画的な街づくりが本格的に始まりました。

まちの象徴・大学通りは旧駅舎から南へ伸びる並木道で、「新東

京百景」にも選ばれています。季

節ごとの美しい景観に加え、喫茶店や書店が並ぶ文化的な街並み、

街路灯や煉瓦調の歩道が独特の雰囲気を醸します。また、市内には忌野清志郎さんゆかりの「たまらん坂」や、東日本最古の天満宮とされる谷保天満宮など魅力的な名所も点在します。

文化と自然が調和する国立は、歩くほどに魅力が深まる街です。

近くにお越しの際には、ぜひゆっ

くりと散策してみてください。

菅清工業(株) 朝倉直揮

「名古屋飛ばし」を打ち破る 愛知県の熱気

中部支部

近年、愛知県が従来の「名古屋飛ばし」のイメージを払拭し、熱気を帶びています。その要因を簡潔にまとめてみました。

※ 全国を上回る成長率…
2025年の愛知県の実質成長率はプラス2・1%と、全

愛知県は、東京（関東圏）と大

グルメ情報

- 「うなちゃん」 鰻料理（串焼き、コース料理中心）
- 「まっちゃん」 もつ焼き（平日は男性のみ）
- 「サッポロラーメン国立本店」 スタ丼（発祥の店）
- 「三幸」 油そば（発祥の居酒屋）



名古屋駅西側駅前広場



駅前広場には、開放感を確保しつつ雨や日差しを避けられる動線を設けるなどの工夫が施される

九州では近年、産業・観光・農業の各分野で前向きな変化が続いています。本稿では、全国的に関心の高い三つのテーマ「半導体産業」「観光需要の回復」「農産品輸出の拡大」について、九州で進む最新の動きをまとめます。

九州の成長を支える 三つの動き

九州支部

1. 半導体産業の拡大

熊本県菊陽町で建設が進むTSMC工場は、九州の産業構造に大きな影響を与えています。工場稼働を見据え、関連する部材メーカーや装置企業の進出が相次ぎ、

国平均のプラス1・0%見込みを大きく上回る予測です。

計特殊出生率が再認識され、「住みやすさ」と「購買力」

※ 高い居住環境の魅力・元々給与水準が全国トップクラスで、通勤時間の短さや高い合

が両立していることが、見逃せない魅力となっています。

2. 大規模な都市変貌と インフラ投資

従来の「名古屋飛ばし」の一因であつた都市の魅力不足や、集客力の課題は、大規模な再開発*によって解消に向かっています。

※ 大規模再開発・名古屋駅（名駅）周辺では、リニア中央新幹線開通を見据え、オフィス、ホテル、タワーマンションなどの複合開発が加速し、国際的なビジネス・交流拠点へと変貌を遂げつつあります。また栄エリアの中日ビルなどの再開発が完了

愛知県はこれらの要因が複合的に作用し、「飛ばせない都市」として進化しています。皆様もぜひ、愛知（中部圏）にお立ち寄りください。

（菅清工業株 小山田正男）

し、新たな商業・文化的な集客拠点が生まれています。

※ 未来への先行投資・リニア中央新幹線関連事業や2026年10月開催の「名古屋アジア・アジアパラ競技大会」に向けたインフラ整備は、将来的なポテンシャルを大きく高めると考えられます。

2. 観光需要の回復と インバウンドの拡大

コロナ禍からの回復が進み、ア
イルが定着。宿泊、飲食、交通な
ど地域産業にもプラスの影響が広

まとめ

半導体産業の発展、観光需要の

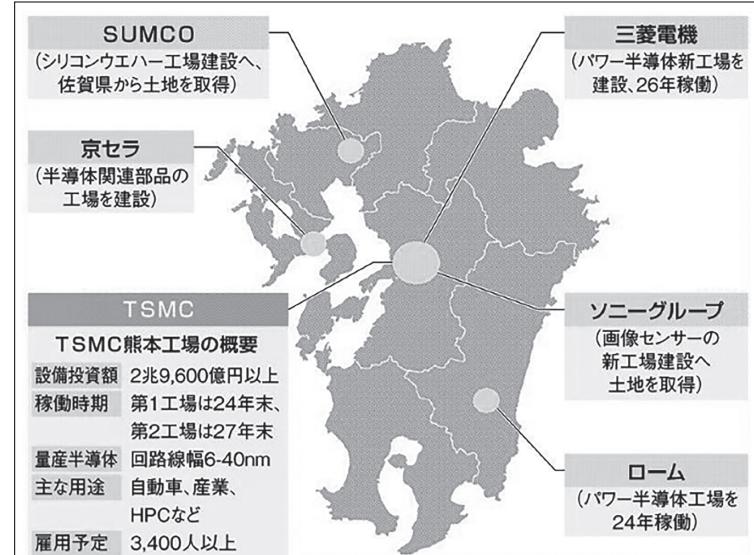
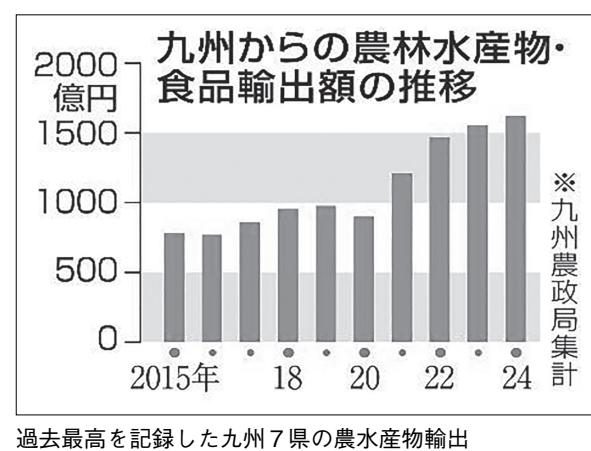
九州全体で半導体関連企業の集積
が加速しています。これにより新
たな雇用が生まれ、地域投資も拡
大しています。また、大学・自治
体・企業が連携した技術者育成の
取組みが進み、長期的な産業基盤
の強化につながっています。

ジア圏を中心とした訪日客が九州
へ再び戻りつつあります。福岡空
港の国際線や各港湾のクルーズ船
受入れが増加し、別府温泉や黒川
温泉、長崎の世界遺産、鹿児島・
熊本の自然観光など、主要観光地
が活況を取り戻しています。特に
個人旅行(FIT)が増えており、
食文化や体験型観光を楽しむスタ

働きやすく、訪れたくなる地域へ
と進化していくでしょう。今後も

成長の循環が続き、九州全体がさ

らに輝く未来へ向かっていくこと
が期待されます。



半導体関連の設備投資が相次ぐ九州地区



ソニーグループの新工場



福岡市・中州クルーズ



別府温泉

会員名簿

[] は出先機関／五十音順（各支部毎）

令和7年10月1日現在

関西 (26)

中国・四国 (27)

グ亀(有店)ンス社(株)】(株)夕設(有)王ン(株)ド業
イ生務ケシ公業(株)
イ衛工発工業シカ建業モ殊ニ興
ウ愛境チム開水工一希産大イ特
ス環野綾イ工境防清リサ清尾
一環西管ダ國友中
ア日綾イ工境防清リサ清尾
株朝(株)有(株)関[ク(株)有妹(株)中(株)有

株大株組ダ株組株有株
設 設 設 藤 ラク 業 設 設
建五建建 ク ッ デ 興 建一住
曠 林剛 齊 サン 和 篠 コ
五株小金株株サ三株西セ大

設居松商事掃口理整設業テ設クイガケ務設建
 建ケ中工清ブ管道一工村木田
 和竹竹勢コ維水建興ユ建ス工設ガ力力島建土
 夕田採南日海下海海三ガ一建ナナナ中村中村成
 大株(株)中中中(株)東東東(株)東東東ト豊(株)資(中(株)株(株)
 [日本ハイウェイ・サービス組(株)]

組木ク(株)事(株)組ク組(株)一組(株)組務(株)
野 土 ツ
土 メ 設 工 ス
多 一 田 ク 一 工 建 設 工 建 亀 建
波 林 久 美 幸 井 士 蓉 北 立 興 松 丸 善
ビ 一 田 ク 一 工 建 設 工 建 亀 建
建 久 美 幸 井 士 蓉 北 立 興 松 丸 善
立 久 美 幸 井 士 蓉 北 立 興 松 丸 善
ヒ 一 田 ク 一 工 建 設 工 建 亀 建
東(有)日(株)株 平富(株)株 豊北(株)株 丸
(株)株 東(有)日(株)株 平富(株)株 豊北(株)株 丸

ス ピ ダ レ ネ ル タ ル (株) 業 工 田 川 大 達 建 清 田 ビ ス 理
隅 伊 調 建 三 一 企 業 管 理
(株) (株) 栄 布 工 理 特 殊 幸 友
(株) (株) 動 東 京 市 管 潤 二 福
(株) (株) 都 新 都 湧 二
日本 ハイウェイ 二
[(株)]

正 会 員

東北・北海道 (20)

関東 (61)

中部 (103)

若松建設(株)

九州 (50)

中国・四国 (41)

中部 (28)

九州支部 (20)

組組(株)	一産】化業一組(株)	業業ツ化(株)	(株)	業イ業
業タ恒(株)	美工タ	業工	工イ美	光木産工工
興セ来業	境設セ	工設	開テ境	
橋桟	発備未工	州建業	本設建境	ス環菱土重ク川
開整	境清九	興事	建末	環ンイ崎
境環	管北九	州	方宗福	木細
環(株)	[(株)有(株)杉	部武天ナ	天ナ長	
(株)	西(株)有(株)野	林(株)	林(株)	
(株)	(株)有(株)林(株)			

特別会員

アクアインテック(株)

贊助會員

(株) カンツール
(株) 南陽
(株) HOKURYO
特別賛助会員
北野建設(株)
TSUCHIYA(株)
日之出水道機器(株)

地区全量

関東 (26)